令和4年度　鳥取大学附属幼稚園　公開研究会のご案内

◆研究主題

子どもが夢中になって遊ぶ　保育者の援助の在り方
～職員研修を通して学び合う～

◆期日

令和4年10月22日(土)

◆会場

鳥取大学附属幼稚園

◆ごあいさつ

盛夏の候、皆様には益々ご盛栄のことと拝察いたします。本園は、創立以来、大切にしてきた子どもたちの主体性と「遊びは学び」を教育の理念として、日々、保育の充実をめざして研究を推進しているところです。新型コロナウイルス感染の第７波が到来しているところではありますが、今年度も昨年度同様に感染防止対策を徹底して対面で公開研究会を開催することを予定しています。

本研究会では、子どもたちが夢中になって遊ぶための保育者の援助のあり方について「職員研修を通して学び合う」とともに「充実した職員研修のあり方」を考えていきます。ご多用のこととは存じますが、奮ってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

鳥取大学附属幼稚園　園長　渡邉　文雄

◆日程

8:50～9:10	9:10～9:35	休憩	9:50～11:50	11:50～12:15	昼食	13:30～14:15	休憩	14:30～16:00
受付	全体会		講演会・質疑応答（オンライン）	環境公開（任意）		保育ビデオ視聴・質疑応答		分科会

※　当日午前6時の時点で鳥取市北部に特別警報が出た場合、開催を中止いたします。
※　新型コロナウィルス感染症の状況により、開催を中止することもあります。

○全体会　9：10～9：35

◇研究発表　「子どもが夢中になって遊ぶ　保育者の援助について」　研究主任　松川　智子

○講演会・質疑応答（オンライン）　9：50～11：50

演題
未　定

森の案内人（インタープリター）、写真家、
エコカレッジ「ぐうたら村」共同代表
小西　貴士　氏

○保育ビデオ視聴・質疑応答　13：30～14：15

活動　「すきなあそびみ～つけた」

提案者　3歳児　清水早愛　4歳児　石谷美保子　5歳児　松川智子　坂本陽菜

○分科会　14：30～16：00

分科会		テーマ	指導助言者
①	3歳児	職員研修を通して 保育者の援助について学び合おう	鳥取県教育委員会幼児教育センター　係長　谷口　千春　先生
②	4歳児		鳥取市立福部未来学園　副校長　大髙　美穂子　先生
③	5歳児		鳥取短期大学幼児教育保育学科　准教授　伊奈　公子　先生

参加申し込みについて

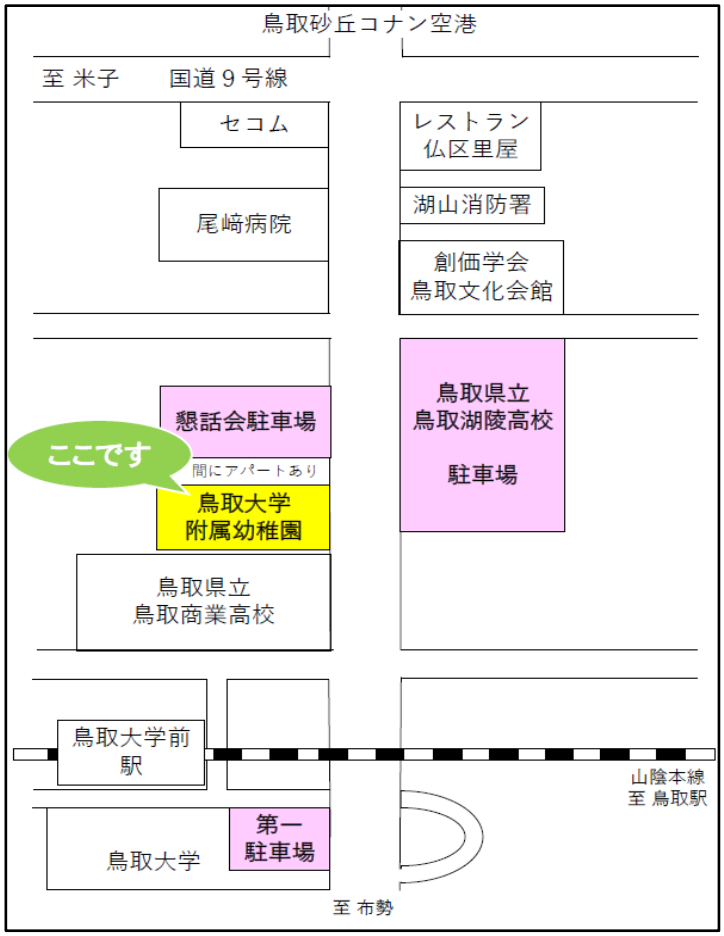
☆資料等の準備の都合上、別紙申し込み書で、本園宛にファクシミリで
令和4年9月28日（水）までにお申し込みください。

申し込み先　鳥取大学附属幼稚園
〒680－0941　鳥取市湖山町北2丁目465
TEL　0857－28－0010
FAX　0857－31－3321

☆会場の都合上、先着90名程度で締め切らせていただきます。
また、参加者は1園3名までとしますのでご了承ください。

☆昼食は近隣施設を利用するなど、各自でご準備ください。

会場のご案内



- 山陰本線　「鳥取大学前」駅下車
　徒歩　約１０分
- 鳥取駅からタクシーで　約１５分
- 自家用車の方は左図の懇話会駐車場、湖陵高校駐車場、大学駐車場をご利用ください。
- 大学駐車場に停められた場合、お帰りの時に駐車無料券をお渡しします。

ご参加を
お待ちしています

参加費　無料

（別紙）　令和4年度　鳥取大学附属幼稚園公開研究会申込書

鳥取大学附属幼稚園　宛
〒６８０－０９４１　鳥取市湖山町北２丁目４６５
FAX　０８５７－３１－３３２１

所属（園名）	
住　所	〒
電話番号	
ＦＡＸ番号	

職　名	氏　名	全体会	講演会	環境公開（任意）	保育ビデオ視聴・質疑応答	分科会	分科会希望
		9:10～9:35	9:50～11:50	11:50～12:15	13:30～14:15	14:30～16:00	
例）保育教諭	鳥大　花子	○	○	○	○	○	４歳児

①（記入例）を参考に、参加されるところに○をつけてください。分科会は、参加希望の分科会をお書きください。

②ファクシミリでお申込みください。受け付けましたら、確認の連絡をさせていただきます。

③名札と上靴をご持参ください。スリッパを用意しますが数に限りがありますのでご協力ください。

◆個人情報について◆
・申込書等、提出していただいた個人情報は、本会参加の手続きについてのみ利用し、第三者に開示・提供することはありません。

◆新型コロナウイルス感染症対策について◆
・マスクの着用、手指消毒等の感染症対策をお願いします。
・体調不良の方は、参加をご遠慮ください。

◆悪天候等による中止の有無について◆
・当日午前6時の時点で、鳥取市北部に特別警報が出た場合、開催を中止いたします。
また、前日午後６時の段階で、天候等を考慮して中止の判断をすることがあります。
・新型コロナウイルス感染症の状況により、開催を中止することもあります。